

課長	係長	精算	設計	浄書
----	----	----	----	----

令和 2 年度

金抜設計書

市道吉島10号線舗装工事

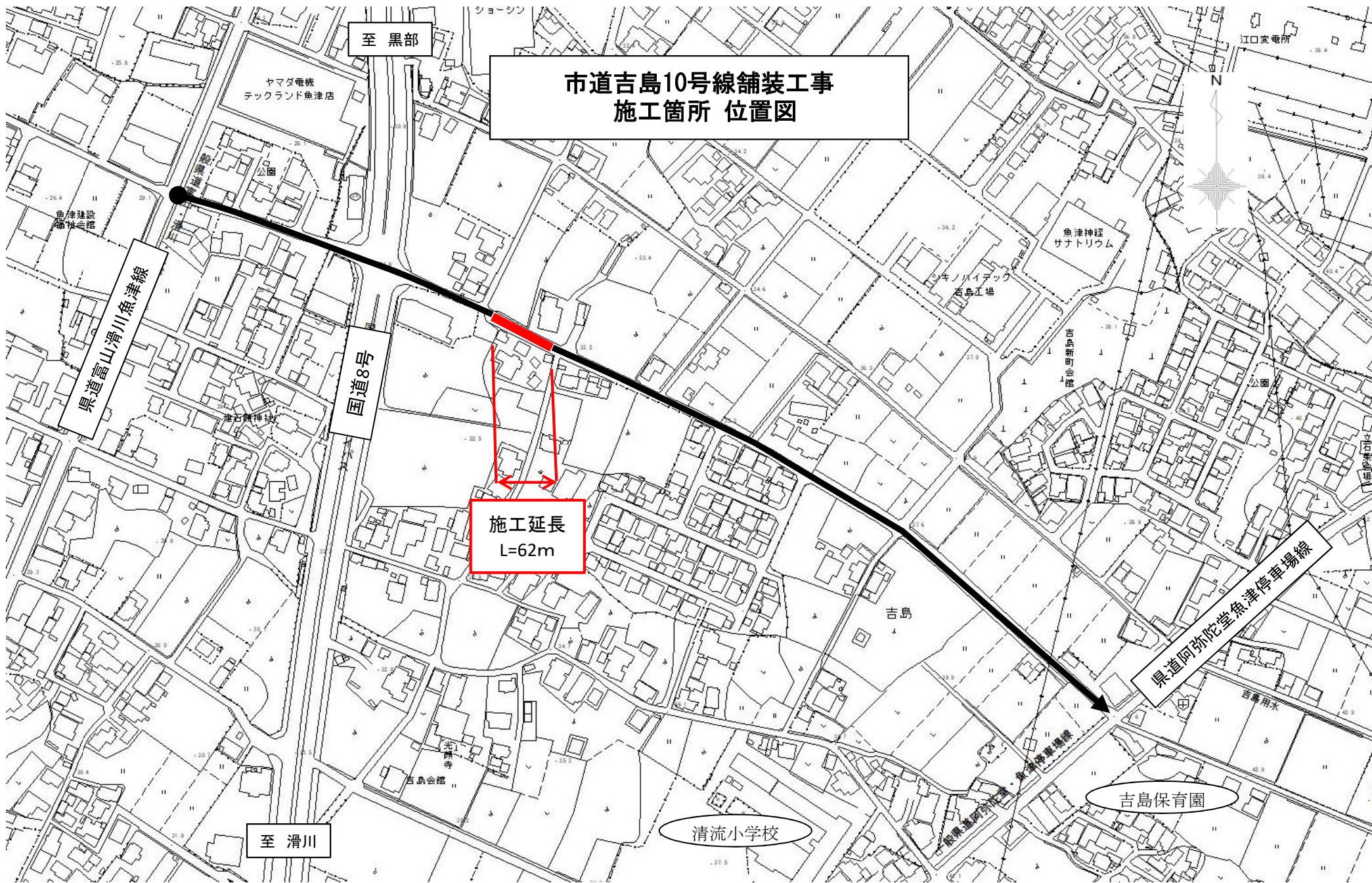
設計書

施工箇所 魚津市 吉 島 地内

工事番号

2052

魚津市産業建設部建設課



市道吉島10号線舗装工事 施工箇所 位置図

施工延長
L=62m

至 黒部

県道富山滑川魚津線

国道8号

至 滑川

県道阿弥陀堂魚津停車場線

清流小学校

吉島保育園

特記仕様書

市道住吉7号線道路改良工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和元年10月改訂」第1編共通編1-1-1-2第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第3条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領（富山県土木部）平成25年8月一部改訂（以下「要領」という。）」により毎月1回（半日）以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について共通仕様書の施工計画書の記載事項として「（9）安全管理」に含め、要領の様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、要領の様式-2により安全教育・訓練の実施毎に写真等に撮影し、監督員及び検査員の請求があった場合は直ちに提示しなければならない。

第4条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - ①契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - ②工事の全部の施工を一時中止している期間
 - ③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
 - ④上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第5条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策を記載した施工計画書を提出するものとする。

第6条 市内業者優先発注等について

本工事に使用する必要な工事資材、建設機械等を購入又は借入する場合は、できる限り市内業者を活用するよう努めるものとする。

第7条 下請け関係の適正化

本工事の一部を下請けさせる場合は、「下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底について（国土交通省土地・建設産業局長通達）令和元年8月」を遵守すること。また、下請け業者に発注する場合は、市内企業振興の観点からできる限り市内業者を選定すること。

第8条 工事材料の検査

本工事に使用する主要な材料については、監督員の検査を受けてから使用するものとする。（検査対象材料については、別途指示とする。）

第9条 施工機械

1 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（建設大臣官房技術審議官通達）平成14年4月改訂」に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。

機 械	備 考
・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式）	ディーゼルエンジン （エンジン出力7.5kw以上260kw以下）

<ul style="list-style-type: none"> ・ブルドーザー ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット類 <p>以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。</p> <p style="padding-left: 20px;">：油圧ハンマ・パイプロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機</p> <p style="padding-left: 40px;">アースオーガ・オールケーシング掘削機</p> <p style="padding-left: 40px;">リバースサーキュレーションドリル・アースドリル</p> <p style="padding-left: 20px;">地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローラ類 <p style="padding-left: 20px;">：ロードローラー・タイヤローラー・振動ローラ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラフテレーンクレーン 	<p>を搭載した建設機械を対象とする。</p>
--	-------------------------

2 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書「（４）指定機械」の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。また、「指定ラベル」が確認できる工事写真を提出するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械をやむを得ず使用できない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りではない。

第10条 アスファルト混合物

- 1 本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記によりがたいときは、監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよいものとする。
- 3 アスファルト混合物を使用するときは、「アスファルト混合物事前審査」制度に基づくものとする。

第11条 コンクリートの水セメント比

- 1 コンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては55%以下、無筋コンクリートについては60%以下を遵守すること。前述の水セメント比を確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。
- 2 資源の有効利用とコンクリートの耐久性を向上させるため、原則として、高炉セメントの使用を標準とする。
- 3 コンクリートの圧縮強度試験（曲げ強度試験）のうち、初期の一試験は、打設現場で採取したテストピースを標準養生後、信頼できる試験機関に試験を依頼しなければならない。

第12条 公害対策

残土の搬出等に伴う公道等の汚損については、受注者において清掃補修等を実施し、公害防止に努めるものとする。

第13条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第14条 安全対策

工事の施工にあたっては、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。

第15条 建設発生土

本工事の発生土は、公共用建設発生土仮置場（滑川市栗山地内）へ搬入すること。

第16条 建設リサイクル法の対象建設工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成26年6月改訂）（以下「建設リサイクル法」という。）」の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。

2 受注者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

3 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後にあきらかになった事情により予定した条件によりがたい場合は、監督員と協議するものとする。

①分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

②再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化施設の場所	運搬距離
アスファルト塊	滑川市 笠木 地内	L = 4.6 k m
コンクリート塊（二次製品）	滑川市 笠木 地内	L = 4.6 k m
コンクリート塊（無筋）	滑川市 笠木 地内	L = 4.6 k m

※上記②については積算上の明示条件であり、再資源化施設を指定するものではない。

なお、発注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、施設の受入が困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

4 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成14年6月）」に定めた様式1〔再生資源利用促進書（実施書）〕及び様式2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第17条 工事カルテ作成、登録

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時には工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない（ただし、工事請負代金額500

万円以上2,500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。)

また、登録機関発行の「工事カルテ受領書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

第18条 個人情報取扱特記事項

受注者は、工事を施工するために個人情報を取り扱うに当たっては、共通仕様書1-1-48に基づき適正に行わなければならない。

第19条 暴力団関係者から不当な介入を受けた場合の措置

受注者は、本工事を施工するに当たり、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否し、不当な介入があった時点で速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

また、下請け業者に対しては、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合には、速やかにその旨を報告するよう指導し、下請け業者から報告を受けた受注者は、速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

第20条 ワンデーレスポンスの実施について

- 1 この工事では、「基本的にその日のうちに速やかに回答する」「現場を待たせない」等、現場の問題発生に対する迅速な対応(=ワンデーレスポンス)の実施により、問題解決の迅速化を図ることとする。ただし、その日のうちに回答が困難な場合は、受注者と発注者が協議のうえ、回答予定日を回答するものとする。
- 2 受注者は、作業間の関連や工事の進捗状況等を把握し、綿密な工程管理に努めるものとする。
- 3 受注者は、工事施工中において協議事項が発生した場合、作業内容や工程及び発生原因等を整理のうえ、速やかに監督員と協議するものとする。

第21条 その他

本仕様書に記載のない事項及び本仕様書に疑義等が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

工 事 名	市道吉島10号線舗装工事																		
工 事 費	金 円也																		
摘 要 欄	<p>工事概要 施工延長 L=62m</p> <table border="0"> <tr> <td>表層工 (密粒度 AC20FA t=5cm)</td> <td>A= 371</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>上層路盤工 (粒調碎石 M-30 t=10cm)</td> <td>A= 371</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>下層路盤工 (再生碎石 RC-40 t=20cm)</td> <td>A= 371</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>路床盛土 (置換工 RC-40 t=20cm)</td> <td>V= 89</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>区画線工 (溶融式 白線 実線 W=15cm)</td> <td>L= 108</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>区画線工 (溶融式 白線 破線 W=15cm)</td> <td>L= 31</td> <td>m</td> </tr> </table>	表層工 (密粒度 AC20FA t=5cm)	A= 371	m ²	上層路盤工 (粒調碎石 M-30 t=10cm)	A= 371	m ²	下層路盤工 (再生碎石 RC-40 t=20cm)	A= 371	m ²	路床盛土 (置換工 RC-40 t=20cm)	V= 89	m ³	区画線工 (溶融式 白線 実線 W=15cm)	L= 108	m	区画線工 (溶融式 白線 破線 W=15cm)	L= 31	m
表層工 (密粒度 AC20FA t=5cm)	A= 371	m ²																	
上層路盤工 (粒調碎石 M-30 t=10cm)	A= 371	m ²																	
下層路盤工 (再生碎石 RC-40 t=20cm)	A= 371	m ²																	
路床盛土 (置換工 RC-40 t=20cm)	V= 89	m ³																	
区画線工 (溶融式 白線 実線 W=15cm)	L= 108	m																	
区画線工 (溶融式 白線 破線 W=15cm)	L= 31	m																	

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	0001 魚津市 全体設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 05 魚津地区 0-02.09.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代		前 世 代
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 08 舗装 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費									X1000	
舗装									Y1602	
道路土工									Y260201	
掘削工									Y36020101	
掘削									Y4602010104	
掘削 土砂 オープンカット									SP2001 0 A=1, B=1, D=2, E=1, F=3	
土砂等運搬	146			m3					施工 第0-0001号表 Y4602010105	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)									SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=7	
処分費等	183			m3					施工 第0-0002号表 #0044	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
公共用残土仮置場（搬入）									TST47	0
	183		m3							
地盤改良工									Y260208	
置換工									Y36020802	
置換									Y4602080201	
				式						
路床盛土 施工幅員 4.0m以上 施工数量 10,000m3未満	74		m3						SP2005	0
									A=3, B=1, C=1	
再生碎石 RC-40									T4090	0
土量変化率1.2	89		m3						施工 第0-0003号表	
構造物撤去工									Y280128	
構造物取壊し工									Y38012805	
舗装版切断									Y4801280515	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
舗装版切断 アスファルト舗装版	70		m						SP4028 0 A=1, B=1, E=1	
舗装版破碎				式					施工 第0-0004号表 Y4801280502	
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し	371		m ²						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1	
運搬処理工									施工 第0-0005号表 Y38012815	
殻運搬				式					Y4801281501	
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	19		m ³						SP2081 0 A=2, B=4, C=1, J=3	
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1			式					S5099 0 A=1, B=0.15, C=70, E=3.8, F=1, G=1	
処分費等									施工 第0-0007号表 #0044	
アスファルト廃材処理費	19		m ³						TAK57 0	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
As舗装切断排水									TAC01	0
	1		t							
舗装工									Y260202	
アスファルト舗装工									Y36020203	
下層路盤(車道・路肩部)									Y4602020301	
				式						
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚200mm									SP4002	0
									A=200, B=1, C=3	
	371		m2						施工	第0-0008号表
上層路盤(車道・路肩部)									Y4602020302	
				式						
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm									SP4004	0
									A=2, D=100, E=1, H=1, I=1	
	371		m2						施工	第0-0009号表
表層(車道・路肩部)									Y4602020304	
				式						
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm									SP4007	0
									A=4, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1	
	371		m2						施工	第0-0010号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚30mm									SP4007 0 A=4, B=30, C=1, D=2, E=1, G=1	
擦付区間	35			m ²					施工 第0-0011号表	
区画線工									Y260211	
区画線工									Y36020601	
溶融式区画線									Y4602060101	
				式						
区画線工（溶融式・手動） 実線 15cm									SS002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1	
外側線	108			m					施工 第0-0012号表	
区画線工（溶融式・手動） 破線 15cm									SS002 0 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1	
破線	3			m					施工 第0-0013号表	
区画線工（溶融式・手動） 破線 15cm									SS002 0 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1	
中央線	28			m					施工 第0-0013号表	
仮設工									Y260207	
交通管理工									Y36020725	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
交通誘導警備員									Y4602072501	
交通誘導警備員				式					S7192 0	
交通誘導警備員	1			式					A=0, B=2, C=3	
直接工事費									施工 第0-0014号表	
共通仮設費 (率分)										
共通仮設費計				式						
純工事費										
現場管理費										
現場管理費計				式						
工事原価										

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等			式			
工事価格						
消費税等相当額			式			
請負対象工事費						
工事価格計						
消費税等相当額計			式			
請負対象工事費計						

施工内訳表

SP2001

施工 第0-0001号表

[名称] 掘削		[規格1] 土砂		[規格2] オープンカット		1	m3	当り
機械構成比: 47.87%		労務構成比: 33.41%		材料構成比: 18.72%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 309.8
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ	47.87%			バックホウ		MHS165	
	特殊運転手	33.41%			運転手(特殊) 東京単価		R2002	
	軽油 (パトロール)	18.72%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	土砂			B=1	オープンカット			
D=2	押土 無し			E=1	障害 無し			
F=3	5,000m3未満							

施工内訳表

SP2002

施工 第0-0002号表

[名称] 土砂等運搬		[規格1] 標準		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り
機械構成比: 47.71%		労務構成比: 37.09%		材料構成比: 15.20%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,274.6
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック		47.71%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		37.09%		運転手(一般)			R2015	
軽油	(パトロール)	15.20%		軽油			T3002	
積算単価				東京単価 1.2号 パトロール給油			EP001	
A=1	標準			B=3	バックホ山積0.45m3(平積0.35m3)			
C=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	DID区間 無し			
I=7	6.0km以下							

施工内訳表

SP2005

施工 第0-0003号表

[名称] 路床盛土		[規格1] 施工幅員 4.0m以上		[規格2] 施工数量 10,000m3未満		1	m3	当り
機械構成比: 20.92%		労務構成比: 64.78%		材料構成比: 14.30%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 302.41
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ブルドーザ	排出ガス対策型(2次基準値) 湿地7t級	10.78%		ブルドーザ	東京単価 [湿地] 7t級		T7420	
振動ローラ	賃料(土工用) [フラットシングルドラム型] 質量11~12t	10.14%		振動ローラ(土工用)	東京単価 [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		T7269	
特殊運転手		43.85%		運転手(特殊)	東京単価		R2002	
普通作業員		20.93%		普通作業員	東京単価		R2006	
軽油	(パトロール)	14.30%		軽油	東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=3	4.0m以上			B=1	10,000m3未満			
C=1	障害無し							

施工内訳表

[名称] 舗装版切断		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.29%		労務構成比: 54.24%		材料構成比: 39.47%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 558.1
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	コンクリートカッタ	4.25%			コンクリートカッタ		M2002	
	その他(機械)				その他(機械)		EK009	
	特殊作業員	18.90%			特殊作業員 東京単価		R2005	
	土木一般世話役 一般施工	9.56%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	普通作業員	8.20%			普通作業員 東京単価		R2006	
	その他(労務)				その他(労務)		ER009	
	ダイヤモンドブレード 径56cm	36.63%			コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663	
	ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%			ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004	
	その他(材料)				その他(材料)		EZ009	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	15cm以下			
E=1	全ての費用							

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0005号表

[名称] 舗装版破碎		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m2	当り
機械構成比: 9.77%		労務構成比: 81.96%		材料構成比: 8.27%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 166.23
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ賃料	9.77%			バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		T7275	
	土木一般世話役 一般施工	29.03%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	特殊運転手	28.06%			運転手 (特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	24.87%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	8.27%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0006号表

[名称] 殻運搬		[規格1] 舗装版破碎		[規格2] 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)		1	m3	当り
機械構成比: 47.71%		労務構成比: 37.09%		材料構成比: 15.20%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,140.2
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック		47.71%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		37.09%		運転手(一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		15.20%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=4 J=3	機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 3.5km以下			

施工内訳表

[名称] 舗装切断排水運搬費				1		式 当り	
[規格1] 2tダンプトラック運搬				[規格2]			
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考	
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032		
単位当り	1	式					
A=1 当初 C=70 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.15 E=3.8 G=1	アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) 片道運搬距離 L (km) 良好			

施工内訳表

SP4002

施工 第0-0008号表

[名称] 下層路盤(車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚200mm		[規格2]	
機械構成比: 5.24%		労務構成比: 15.30%		材料構成比: 79.46%	
				市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
					標準単価: 1,074.8
					備考
モータグレーダ	2.12%			モータグレーダ	MHH601
マカダムローラ	1.64%			マカダムローラ	MHH705
タイヤローラ賃料	0.53%			タイヤローラ 東京単価 質量8~20t	T7390
その他(機械)				その他(機械)	EK009
特殊運転手	7.04%			運転手(特殊) 東京単価	R2002
特殊作業員	2.47%			特殊作業員 東京単価	R2005
普通作業員	2.35%			普通作業員 東京単価	R2006
土木一般世話役 一般施工	0.68%			土木一般世話役 東京単価	R2008
その他(労務)				その他(労務)	ER009
再生砕石 RC-40	78.05%			クラッシュラン 東京単価 C-40 平均仕上がり厚 150mm	T4090
軽油 (パトロール)	1.16%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油	T3002

SP4002

施工内訳表

施工 第0-0008号表

頁0-0017

[名称] 下層路盤(車道・路肩部)			[規格2]		
[規格1] 全仕上り厚200mm			[規格2]		
機械構成比: 5.24%		労務構成比: 15.30%	材料構成比: 79.46%		市場単価構成比: 0.00%
					標準単価: 1,074.8
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
備考			備考		
その他(材料)				その他(材料)	
EZ009				EZ009	
積算単価				積算単価	
EP001				EP001	
A=200	全仕上り厚 (mm)			B=1	1層施工
C=3	再生砕石 RC-40				

施工内訳表

SP4004

施工 第0-0009号表

[名称] 上層路盤(車道・路肩部)		[規格1] 全仕上り厚100mm		[規格2]		
機械構成比: 10.44%		労務構成比: 30.39%		材料構成比: 59.17%		
				市場単価構成比: 0.00%		
代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ	4.22%			モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	3.27%			マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	1.07%			タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390
その他(機械)				その他(機械)		EK009
特殊運転手	13.97%			運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	4.91%			特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	4.67%			普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	1.36%			土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)				その他(労務)		ER009
粒調碎石 M30	56.36%			再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm		T4050
軽油 (パトロール)	2.31%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0010号表

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]			
機械構成比: 1.55%		労務構成比: 9.66%		材料構成比: 88.79%			
				市場単価構成比: 0.00%			
				標準単価: 1,556.8			
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
	アスファルトフィニッシュ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m	1.00%			アスファルトフィニッシュ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		T7249
	ロードローラ 質量10~12t	0.16%			ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
	タイヤローラ賃料	0.16%			タイヤローラ 東京単価 質量8~20t		T7390
	その他(機械)				その他(機械)		EK009
	普通作業員	3.53%			普通作業員 東京単価		R2006
	特殊作業員	2.02%			特殊作業員 東京単価		R2005
	特殊運転手	1.97%			運転手(特殊) 東京単価		R2002
	土木一般世話役 一般施工	0.67%			土木一般世話役 東京単価		R2008
	その他(労務)				その他(労務)		ER009
	アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	80.83%			アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm		T3926
	アスファルト乳剤 PK-3	7.40%			アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施工内訳表

[名称] 表層 (車道・路肩部)		1	m2	当り	
[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm		[規格2]			
機械構成比: 1.55%	労務構成比: 9.66%	材料構成比: 88.79%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 1,556.8	
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 (パトロール)	0.48%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 3.0m超 C=1 密粒度アスファルト混合物 E=5 密粒度 AC 20FA			B=50 1層当り平均仕上り厚 (mm) D=2 プライムコート PK-3 G=1 全ての費用		

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0011号表

[名称] 表層(車道・路肩部)		[規格1] 1層当り平均仕上り厚30mm		[規格2]		1	m2	当り
機械構成比: 1.55%		労務構成比: 9.66%		材料構成比: 88.79%		市場単価構成比: 0.00%		擦付区間
代表機 労材規格		構成比	単 価	代表機 労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	標準単価: 1,556.8	
備考								
アスファルトフィニッシュ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		1.00%		アスファルトフィニッシュ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m				T7249
ロードローラ 質量10~12t		0.16%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t				T7300
タイヤローラ賃料		0.16%		タイヤローラ 東京単価 質量8~20t				T7390
その他(機械)				その他(機械)				EK009
普通作業員		3.53%		普通作業員 東京単価				R2006
特殊作業員		2.02%		特殊作業員 東京単価				R2005
特殊運転手		1.97%		運転手(特殊) 東京単価				R2002
土木一般世話役 一般施工		0.67%		土木一般世話役 東京単価				R2008
その他(労務)				その他(労務)				ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13FA		80.83%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm				T3922
アスファルト乳剤 PK-3		7.40%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用				T3019

施工内訳表

SP4007

施工 第0-0011号表

[名称] 表層 (車道・路肩部)			[規格2]		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚30mm			擦付区間		
機械構成比: 1.55%	労務構成比: 9.66%	材料構成比: 88.79%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	1,556.8
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 (パトロール)	0.48%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 3.0m超 C=1 密粒度アスファルト混合物 E=1 密粒度 AC 13FA			B=30 1層当り平均仕上り厚 (mm) D=2 プライムコート PK-3 G=1 全ての費用		

施工内訳表

[名称] 区画線工 (溶融式・手動)		[規格1] 実線 15cm		[規格2]		1000	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無 昼間	1,000.00	m			TL401			
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704			
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691			
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692			
軽油 (パトロール)		L			T3002			
諸雑費		%			#01			
合計	1,000	m						
単位当り	1	m						
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準 (昼間)			B=1 実線 D=1 時間的制約無し G=1 白色					
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間			I=1 排水性舗装以外					

施工内訳表

[名称] 区画線工 (溶融式・手動)		[規格1] 破線 15cm		[規格2]		1000	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
区画線設置[溶融式][供用区間] 破線15cm 時間制約無 昼間	1,000.00	m			TL413			
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704			
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691			
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692			
軽油 (パトロール)		L			T3002			
諸雑費		%			#01			
合計	1,000	m						
単位当り	1	m						
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準 (昼間)			B=2 破線 D=1 時間制約無し G=1 白色					
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間			I=1 排水性舗装以外					

S7192

施工内訳表

施工 第0-0014号表

頁0-0026

[名称] 交通誘導警備員 [規格1]	[規格2]				1 式 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B		人			R2053
単位当り	1	式			
A=0 交通誘導警備員A 配置人員(人) C=3 必要日数(日)			B=2	交通誘導警備員B 配置人員(人)	

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	R2015	19			一般運転手	一般運転手
4	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
5	T3002	66			軽油	軽油
6	T3691	61		3.475	ガラスビーズ	区画線材料
7	T3692	61		3.475	プライマー	区画線材料
8	T4090	52		89	再生砕石	クラッシュラン
9	TAC01	189		1	As舗装切断排水	投棄料
10	TAK57	189		19	アスファルト廃材処理費	投棄料
11	TL401	200		108	区画線設置[溶融式][供用区間]	
12	TL413	200		31	区画線設置[溶融式][供用区間]	
13	TST47	189		183	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
14	WXXXX	966				

土量計算書

	掘削	床掘	埋戻	盛土		路床盛土 置換土 (RC-40)			表土	
				2.5m未満	2.5m以上	2.5m未満	2.5m以上	4.0m以上	床掘	埋戻
					4.0m未満		4.0m未満			
数量	146.2							74.3		
小計	146.2							74.3		
合計	146.2									
	地山		締固め後						地山	

	地山	変化率 →	締固め後	変化率 →	地山	変化率 →	ほぐし
掘削土量	146.2	0.9	131.6				
発生土埋戻土量				1.11		1.25	
路体盛土量				1.11		1.25	
路床盛土量				1.11		1.25	
残土処分			131.6	1.11	146.1	1.25	182.6
表土掘削土量		0.9					
表土埋戻土量				1.11		1.25	
表土残土土量				1.11		1.25	

本線土工計算書

掘削

測 点			距 離	修正距離	面積	平 均	体積	参照横断
No	16 +	18.36	----		3.2	----	----	NO. 17
No	17 +	0.00	1.64		3.2	3.20	5.2	”
No	18 +	0.00	20.00		2.9	3.05	61.0	NO. 18
No	19 +	0.00	20.00		2.6	2.75	55.0	NO. 19
No	19 +	8.42	8.42		2.6	2.60	21.9	BC. 4
No	19 +	8.42	----		3.1	----	----	”
No	19 +	15.00	6.58		3.5	3.30	21.7	NO. 20
	計		56.64				体積 164.8	

本線土工計算書

置換土(RC-40:t=20cm)

測 点		距 離	修正距離	幅 員	平 均	面 積	参照横断
No	16 + 18.36	----		6.50	----	----	NO. 17
No	17 + 0.00	1.64		6.50	6.500	10.66	”
No	18 + 0.00	20.00		6.50	6.500	130.00	NO. 18
No	19 + 0.00	20.00		6.50	6.500	130.00	NO. 19
No	19 + 8.42	8.42		6.50	6.500	54.73	BC. 4
No	19 + 8.42	----		7.00	----	----	”
No	19 + 15.00	6.58		7.00	7.000	46.06	NO. 20
計		56.64				面積 371.45	体積 74.29

本線舗装計算書

車道 表層

測 点			距 離	修正距離	幅 員	平 均	面 積	参照横断
No	16 +	18.36	----		6.50	----	----	NO. 17
No	17 +	0.00	1.64		6.50	6.500	10.66	"
No	18 +	0.00	20.00		6.50	6.500	130.00	NO. 18
No	19 +	0.00	20.00		6.50	6.500	130.00	NO. 19
No	19 +	8.42	8.42		6.50	6.500	54.73	BC. 4
No	19 +	8.42	----		7.00	----	----	"
No	19 +	15.00	6.58		7.00	7.000	46.06	NO. 20
計			56.64				面 積 371.45	

本線舗装計算書

車道 下層路盤

測 点			距 離	修正距離	幅 員	平 均	面 積	参照横断
No	16 +	18.36	----		6.50	----	----	NO. 17
No	17 +	0.00	1.64		6.50	6.500	10.66	”
No	18 +	0.00	20.00		6.50	6.500	130.00	NO. 18
No	19 +	0.00	20.00		6.50	6.500	130.00	NO. 19
No	19 +	8.42	8.42		6.50	6.500	54.73	BC. 4
No	19 +	8.42	----		7.00	----	----	”
No	19 +	15.00	6.58		7.00	7.000	46.06	NO. 20
	計		56.64				面 積 371.45	

構造物取壊工集計表

No.16+18.36～No.19+15.00

項目	区分		合計	摘要
アスファルト舗装取壊				
舗装版破碎	t=5cm	A=371.45	371.45 m ²	取壊し平面図参照
舗装切断	t=5cm	L=6.5+7.0+56.6	70.10 m	取壊し平面図参照
運搬処理工				
アスファルト	アスファルト	V=371.45x0.05	18.57 m ³	取壊し平面図参照
舗装版排水処分量		V=0.023x0.15x70.10	0.24 m ³	
		W=1.3x0.24	0.31 t	

安全施設工		数量計算書			
略 図	名 称	算 式	数 量	単 位	摘 要
区画線工					
	実 線	外側線			
	W=15cm	No.16 + 18.36 ~ No.19 + 15.00			
		L=56.6+51.6	108.3	m	両側
	破 線	センター			
	W=15cm	No.16 + 18.36 ~ No.19 + 15.00			
		L=56.6 / 2	28.3	m	
		外側線			
		No.19 + 6.84 ~ No.19 + 11.84			
		L=5.0 / 2	2.5	m	

交通誘導警備員数量計算書

施工内容	規格	単位	設計数量	日当たり 施工量	所要日数	交通誘導警備員の配置		備考
						日当たり配置 人数	延べ配置人 数	
掘削	土砂・オープンカット	m ³	146.2		日	人	人	
路床盛土	施工幅員4.0m以上	m ³	74.3		日	人	人	
舗装版切断工	As舗装版、15cm以下	m	70.1		日	人	人	
舗装版破碎工	As舗装版、15cm以下	m ²	371.5		日	人	人	
下層路盤工	RC-40 t=20cm	m ²	371.5		日	人	人	
上層路盤工	M-30 t=10cm	m ²	371.5		日	人	人	
表層工	AC20FA t=5cm	m ²	371.5		日	人	人	
表層工	AC13FA t=3cm	m ²	35.0		日	人	人	
歩車道境界ブロック設置工		m	0.0		日	人	人	
ガードパイプ設置工		m	0.0		日	人	人	
区画線工	実線 W=15cm	m	108.3		日	人	人	
区画線工	破線 W=15cm	m	30.8		日	人	人	
計					日	人	人	
合 計				A	日	人	人	
				B	日	人	人	